

# 各プログラムのご案内

## 大齋節プログラム 映画鑑賞

3月8日（日）13:00～  
「エンディングノート」

熱血営業マンとして働き続け67歳で退職したサラリーマンが、第二の人生を歩み始めた矢先にガン宣告を受け、残された家族と自分の人生を総括するために“エンディングノート”を実行していく姿を取めたドキュメンタリー。本作の製作を務める是枝裕和に師事経験がある砂田麻美監督が、最期の日まで前向きに生きようとする父と家族の姿を映像に記録。重いテーマながら、段取り命で会社人生を送った当人らしい幕の引き方が感動を呼ぶ。（シネマトゥデイHPより）

上映時間：1時間29分 製作国：日本  
公開：2011年10月1日  
配給：ビターズ・エンド

3月15日（日）13:00～  
「ヤコブへの手紙」

1970年代のフィンランドの片田舎を舞台に、人を寄せ付けぬ元囚人と悩める人々を癒やす盲目の牧師との繊細な交流を描き、各国の映画祭で称賛された感動的な人間ドラマ。刑務所を出所したヒロインが牧師のために手紙を音読する日々と、二人の心に宿る絶望と希望とを淡々とつづっていく。監督は、フィンランドとスウェーデンで活躍するクラウス・ハロ。物語の終盤に告白される悲しい秘密と温かな真実に、胸が締め付けられる。（シネマトゥデイHPより）

上映時間：1時間15分 製作国：フィンランド  
公開：2011年1月15日  
配給：アルシネテラン

3月22日（日）13:00～  
「野のユリ」

東ドイツの修道院がアリゾナの荒野の土地を相続した。5人の尼僧がそこに修道院を建設するために派遣されやってきた。5人は流れ者のホームーをつかまえて建設に協力してくれるように頼んだ。しぶしぶ引き受けたホームーだったが、数々の困難が待ち受けていた……。

シドニー・ポワチエが黒人として初めてアカデミー賞主演男優賞に輝いた心温まるヒューマンドラマ。（Amazon.co.jpより）

上映時間：1時間34分 製作国：アメリカ  
公開：1964年10月24日

## 聖アンデレ教会の将来について語り合う会

昨年の大齋節プログラムからはじまった、聖アンデレ教会のこれからへの歩み。皆さまからの提言を元に、具体的な取り組みが進んでいます。劇的な変化を求めることなく、しかし着実に歩みを進めるべく、語り合いの時を共にいたしましょう。

日程：5月17日（日）、7月26日（日）、11月1日（日）  
時間：愛餐会中

### 全4回シリーズ

## 『教会に聞く』を聴く

司祭竹内謙太郎師によって著わされた『教会に聞く』（改訂版、聖公会出版、2003年）を出発点にしながら、著者本人に教会問答についてのお話を伺います。現行祈祷書の教会問答に未だ触れてない方、また、一度は学んだものの、改めて学びたい方など、どなたでもご参加いただけます。信仰の歩みにおいてとても大切な教会問答について、これを機に学びを始めてみてはいかがでしょうか。ぜひご参加ください。

日程：5月3日（日）、7月5日（日）、11月1日（日）、12月6日（日）  
時間：13:00～